

南牧村立南牧小学校
人権担当 第1号
11月24日(金)

人権だよ

お子さんといっしょにお読みください。

『南牧小人権週間』(11月27日～12月8日)が始まります！

人権週間ってなんだろう？

みなさん、こんにちは。今年も人権週間がやってきました。

毎年12月4日～10日を人権週間といいます。自分も友だちも一人一人違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。南牧小学校では来週11月27日～12月8日を「南牧小人権週間」と名づけ、さまざまな取り組みをしていきます。この『人権だよ』を通して取り組みを紹介していきたいと思いますので、各ご家庭で話題にしていだければ幸いです。



どうして人権週間があるの？

～ 保護者の皆様向け ～

1948年(昭和23年)12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されたのを記念し1950年(昭和25年)の国連総会で12月10日を世界人権デーと定めるとともに、すべての加盟国に実施を呼びかけました。日本では、1949年(昭和24年)、法務省と全国人権擁護委員連合会が12月4日～10日までの一週間を「人権週間」と決めました。12月10日は「世界人権デー」と呼ばれ、日本だけでなく世界のいろいろなところでも「人権」について考える日になっています。

～ 児童のみなさん向け ～

今から69年前の12月10日、世界中の国のえらい人が集まって「国や言葉、肌の色はちがうけれど、みんな一人一人の命を大切にしてくれよう」というきまりを作り、「みんなの命が大切にされるための活動をしていきましょう」という話合いがありました。そこで日本では、毎年12月4日～10日までの一週間を「人権週間」として、人権について考える日をつくりました。



人権(じんけん)ってなんだろう？

人権とは、「だれもがみんな生まれた時から持っている権利のこと」です。かんたんにいうと「自分らしく生きていいですよ」ということです。みんながみんな違うように全部が同じ人なんてだれもいません。金子みすゞさんの詩にもあるように、「みんなちがってみんないい」のです。